

福井県議会議員

山浦光一郎 県政報告

Vol.6

新時代に 力

2019年4月に福井市から県議会議員に当選させていただき、活動してまいりました。今年もこの1年間の活動について、そして6年間の総括として報告致しますので、また皆様のご指摘やご意見をいただければ幸いです!

現役世代・次世代のために!

福井県議会議員山浦光一郎は、今年度、特に「現役世代・次世代のための施策」に全力で取り組んできました。現役世代が安心して働き、子育てをし、暮らせる環境を整えるために、子育て支援、企業誘致を強化。また、次世代の育成や育つ環境を重視した政策を進めています。例えば、高校生への支援の強化、子どもホスピスの設立支援、多くの学生への授業等です。(詳しくは裏面をご覧ください。)福井県の明るい未来のために引き続き頑張ります!



福井県議会議員

山浦 光一郎

弁護士

昭和56年(1981年)7月20日生まれ 福井市宝永出身

1994年 福井市立宝永小学校 卒業
1997年 福井大学附属中学校 卒業
2000年 福井県立藤島高等学校 卒業
2004年 東京大学法学部 卒業
2006年 東京大学法科大学院 卒業
司法試験合格

2007年 最高裁判所司法修習生修了弁護士登録(60期)
長島・大野・常松法律事務所(企業法務中心の事務所)入所

2012年 中国北京語言大学修了
経済産業省製造産業局勤務開始
2016年 アメリカシカゴ大学ロースクール
卒業(LLM)

2019年 福井ひかり法律事務所 開設
福井県議会議員選挙 初当選

山浦光一郎事務所

〒910-0004 福井市宝永3丁目15-16

TEL 0776-21-0107 FAX 0776-31-2083

E-mail info@yamaurakoichiro.jp

https://www.yamaurakoichiro.jp/

福井モデルの 教育・子育てを進化・発信!

福井の宝は何よりも人。本県では教育への注力の結果、小中学生の学力が全国トップクラスを維持し続けています。そのような高い基礎学力に加えて、これからの時代に必要とされる「生きる力」を育む教育政策を提案してまいります。さらに、そのような福井モデルの教育を全国・世界へ発信・輸出していくことを目指します。

福井モデルの教育

高い基礎学力 + 生きる力

全国・世界へ発信

新産業を創出する 経済政策!

これまでの福井の経済は、繊維関係などのものづくり産業と農業や漁業などの一次産業が中心となってきました。これらの産業がより収益性を高められるような政策的支援に加えて、100年先を見据えた新産業を育てていき雇用を守るための環境整備を、以下4つの基本方針のもと目指します。

1. DX*投資支援 & 規制緩和
2. 再生可能エネルギー支援
3. 観光 × 一次産業支援
4. 生産性の高い企業誘致

最先端の福祉と 災害対策による安心!

福井でも少子高齢化が急激に進む中で、より多くの県民が自立した健康的な生活を続けられるようにデータに基づく予防的な福祉政策に力を入れていきます。また、近年の異常気象により福井でも豪雪被害や大雨による土砂災害リスクが高まっています。それらを未然に防ぐため、除雪体制の拡充や中山間地域の振興・保全に力を入れます。

- 少子化対策 ▶ 子育てママパパの支援制度充実
- 福祉 ▶ 健康寿命を伸ばす政策
- 災害対策 ▶ 除雪体制・中山間地域振興

*フレイル予防…心身の衰弱を防ぐこと

LIVE

インスタ・YouTubeライブを
定期的に行っています!

詳しくは各種SNSをご覧ください



活動1. 皆さんのお金を取り戻しました!

福井県が支給申請漏れによってもらえていなかった、2024年度の国からの漁港修繕補助金4.6億円について、受給できるようになりました。もらえていなかった分、県の一般財源が少なくなってしまうところでしたが、これで県民の皆さんが必要としている様々な事業にお金を使えることとなりました。有効に使っていただけるよう、県民の皆さんのご要望をお聞かせください。もちろん、県庁として今後こういうことがないよう、県側の再発防止体制についても、しっかり提案とチェックをしていきたいと思います。



活動2. 各種予算を実現

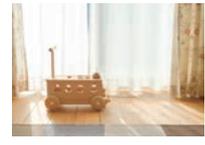
高校生への支援拡大

福井県をより一層、教育が充実している県、子育てしやすい県にしていきたいということを主張し様々な提案をしてきましたが、その一環として、高校教育無償化の範囲を拡大することができました!(2025年度から)福井県の子どもの皆さんの選択肢が広がるように、そして、親御さんが子育てをしやすいために引き続き頑張ります!



子どもホスピスの設立に向けての支援

「重い病気と闘う子供たちの今を大切に、子どもと家族が笑顔になれる瞬間を一緒に作る第2の家」として、子どもホスピスを作ろうという動きを支援するための予算を実現しました。



子どもホスピスは、全国的にも神奈川に1か所、大阪に2か所だけですが、そういった施設を求める県内や北陸の声に応じて、しっかり進めていきたいと思います。

*なお、子どもホスピスは、ライオンズクラブ等の福井の様々な団体・企業や個人の皆さんが、長年実現に向けてご支援いただけてきました。あらためて感謝と敬意を表します。

福井の建物を暖かく・涼しく

最近、断熱性が光熱費の節約上重要であるというだけでなく、健康の上でも非常に重要であるということが認められてきました。福井は雪国というイメージがありますが、暖かい福井と言えるよう、福井の建物の断熱性を高めるべく、支援制度を実現しました。また、学校の校舎や体育館を始めとする空調整備事業も実現しました!



福井の魅力を世界に

在日インド大使を始めとする外国の方々との交流し、福井県とのビジネスの拡大や福井県へのインバウンド客の増加・留学生の受け入れ等様々なことについて話を進めました。また、インフルエンサー等と共に、福井の魅力を県外・海外にもPRしています。



活動3. 次世代への教育

福井大学での人権に関する授業・大野高校での人権に関する授業・県立大学での中国に関する授業・明新小学校でのキャリア教育講演、と未来を担う子供たち・学生たちに目標を持って頑張ってもらおう、また様々なテーマを自分で考えてみるよう、様々な学校・大学で授業や講演をさせていただきました。



活動4. 地元のご要望への対応

ふくい健康の森内の貯水量増加

清水地区では大雨の被害が多かったところ、ふくい健康の森内の貯水量を増やすことで、その被害を最小限に食い止められないか、ということで関係部局と調整し、その予算を実現しました。



道路の修繕

福井市内様々な箇所道路の修繕のご要望をいただきました。自ら確認し、迅速に修理してもらいました。



ガードレールの設置(社地区)

福井市の社地区で事故が多発していた場所でガードレールを設置しました。



聴覚障害者の方のため、福井駅前のバスの音声が聞き取りにくい問題の解決

聴覚障害者の方から、ハピテラスがあるところのバス停の音声案内が聞こえづらいというものがあり、きちんと聞こえるように改善しました。



福井市中央公園に全天候型の遊び場ができました

子育て支援と中央公園の利活用について主張してきたので、嬉しい限りです!



活動5. アリーナ計画

アリーナ建設産業常任委員会の委員長として、アリーナ計画について、議会でも様々な提言・指摘をするとともに、地元説明会にすべて出席して、地元の方のご要望を伺っています。引き続き、特に近隣地域の皆様を始めとする福井の皆様のご意見をお聞かせください。



活動6. 子宮頸がんワクチン

子宮頸がんワクチンは一時、接種の勧奨が止まっていましたが、その有効性を踏まえて、国が改めて推進しています。この接種により子宮頸がんでの死亡率を大きく下げることができ、福井県は全国平均を上回る接種率を実現しました。



活動7. 県内様々なイベントに参加

県の政策の方向性を知りたいというご要望にお応えし、補助金セミナーを開催させていただきました。また、その他さまざまなイベントに出させていただき、県民の皆さんと交流させていただいています。



活動8. メディア出演

3月24・31日の17時から、FM福井でラジオに出演させていただきます!(ぼんたの斎藤社長をはじめとする皆さんと語り合う番組です!)

